

## 見積参考資料

工事名 笹ヶ瀬右岸幹線（１５工区）ほか污水管埋設工事

- １ 本見積参考資料は、積算数量及び任意仮設の積算内容を示したもので、請負契約上の拘束力を生じるものではなく「設計図書」とはならない。

よって、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。

- ２ 工事数量総括表において「作業土工、型枠工、仮設工（土留、仮締切り、足場、支保等）」の数量を表示したものは、見積りのための参考数量を示したものであり、入札価格内訳書の作成及び契約を拘束するものではない。ただし、指定した場合を除く。

### ３ 設計金額の表示単位

本工事の設計金額の表示単位は、以下のとおりとする。

項 目	数値処理	単位（円）
１．施工代価表	１円未満切り捨て	円止まり
２．直接工事費	－	円止まり
３．処分費等控除額	１円未満切り捨て	円止まり
４．共通仮設費積上げ分	－	円止まり
５．共通仮設費率分	千円未満切り捨て	千円止まり
６．純工事費	－	円止まり
７．現場管理費率分	千円未満切り捨て	千円止まり
８．工事原価	－	円止まり
９．一般管理費等	工事価格が万円単位になるように、１０，０００円未満を端数調整	円止まり
１０．工事価格	－	万円止まり
１１．消費税相当額	－	円止まり
１２．請負対象工事費	－	円止まり

### ４ 積算条件

本工事は、下記の条件で積算を行っている。

- ① 資材単価適用年月 令和 ６年 １月

「岡山市公共工事設計資材単価表」は、以下の方法で確認できます。

- a) 閲覧される場合

岡山市役所 本庁２階行政事務管理課情報公開室

- b) ホームページより閲覧

<https://www.city.okayama.jp/jigyosha/0000004448.html>

上記ページの「岡山市公共工事設計資材単価について」に掲載しております。

② 「土木工事市場単価」及び「土木工事標準単価」適用年月 令和 6 年 1 月

③ 積算基準書年版 令和 5 年度

閲覧される場合

岡山市役所 本庁 2 階行政事務管理課情報公開室

④ 間接工事費

土木工事標準積算基準書

間接工事費の工種区分	下水道工事（2）
間接工事費 の施工地域補正区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般交通影響有り（1） <input type="checkbox"/> 一般交通影響有り（2） <input type="checkbox"/> 市街地（DID補正） <input type="checkbox"/> 山間僻地及び離島 <input type="checkbox"/> 該当なし（補正なし）

⑤ 一般管理費等

前払金支出割合	35%を超えるもの
契約保証の方法	金銭的保証

上記積算条件は、当該工事の許容価格算出のために使用した条件であり、入札の公平性並びに円滑化を図るため示したもので、入札者の判断基準等を拘束するものではない。よって、上記記載の条件は、入札者の判断基準と相違する場合であっても変更の対象としない。

## 5 仮設材質料積算条件

本工事は、下記の条件で仮設材質料の積算を行っている。

- （1）開削工事における軽量鋼矢板、アルミ矢板、軽量金属支保及び水圧ポンプの積算条件については、見積参考資料(2)に記載している。
- （2）鋼矢板等の1現場あたり修理費及び損耗費は、令和5年度版建設機械等損料表によるものとする（小数点以下切り捨て）。現場における使用回数が1を超えるものについては補正率（有効数字2桁、3桁目四捨五入）を使用している。覆工板受桁の修理費及び損耗費算定のための係数はH型鋼（山留主部材）の係数を使用している。
- （3）覆工板、覆工板受桁、覆工板ずれ止めの積算条件については、見積参考資料（2）に記載している。

## 6 締切排水工積算条件

開削工事における工事用水中ポンプの積算条件については、見積参考資料(2)に記載している。

## 7 資材価格等

### (1) 決定単価

本工事は、下記のとおり実勢取引価格調査及び見積りに基づき決定した価格を使用している。

名称	規格	単位	単価(円)	備考
止水器	低耐荷力Aタイプ 小型立坑用 φ400mm	組	79,000	
止水器	低耐荷力Aタイプ 小型立坑用 φ200mm	組	78,700	
鋼管	φ400,L=1.0m	(本)	24,600	
先頭カッター損料	φ400	(m)	10,500	
推進機	鋼管推進 φ400	(日)	36,300	
チャック装置	鋼管推進 φ400	(日)	8,440	
油圧ユニット	鋼管推進 φ400	(日)	23,300	
油圧ホース	15m×3本	(日)	5,840	
鋼管	φ400,L=0.5m	(本)	16,300	
止水器	φ400 鋼製さや管推進 一重ケーシング方式用	(組)	74,300	
止水器	高耐荷力 Cタイプ 小型立坑用 HP φ250mm	(組)	56,000	
鋼管	φ600,L=1.0m	(本)	55,300	
スパーサー	鋼管600、本管400	(個)	8,190	
鋼管推進用止水器	鋼管呼び径600用	(組)	108,000	
機械器具損料 (管推進工)		(式)	8,656,282	
機械器具損料 (送排泥設備工)		(式)	1,120,530	
機械器具損料 (泥水処理設備工)		(式)	499,500	
鋼管損料	送泥管	式	19,124	
鋼管損料	排泥管	式	19,124	
止水器 径350mm	(小口径泥水推進) 発進	組	113,100	
止水器 径350mm	(小口径泥水推進) 到達	組	118,300	
鋼管	φ450,t=7.9	m	28,600	
機械器具損料	PR-450	(式)	2,173,907	
スパーサー	キャスト無し	(個)	3,900	
本管挿入工 機械器具損料	PR-450	(日)	1,998	
止水器	φ450	(組)	89,000	

名称	規格	単位	単価(円)	備考
先導体整備費		(回)	380,000	
鋼管損料	送泥管 PR-450	(式)	20,782	
鋼管損料	排泥管 PR-450	(式)	20,782	
ポンプ及び計測機器類 機械器具損料		(式)	429,240	
泥水処理プラント機械 器具損料		(式)	196,200	
鋼管	φ 450,L=0.8m	(本)	54,000	
メタルクラウン	φ 450 レギュラー	(個)	80,000	
推進機械損料	1500H	(日)	74,900	
油圧ホース	1500H	(日)	4,170	
1号組立マンホール 頂板	開口 φ 600 H=120(60) ビニル製	個	86,700	
1号組立マンホール 直壁	内径900 H=1500 ビニル製	個	191,000	
1号組立マンホール 管取付 壁	内径900 H=1200 ビニル製	個	156,000	
1号組立マンホール 底板	H=90 ビニル製	個	76,600	
2号組立マンホール 頂板	開口 φ 600 H=130(60) ビニル製	個	169,000	
2号組立マンホール 直壁	内径1200 H=1200 ビニル製	個	194,000	
2号組立マンホール 直壁	内径1200 H=1800 ビニル製	個	269,000	
2号組立マンホール 直壁	内径1200 H=2400 ビニル製	個	350,000	
2号組立マンホール 中間スラ ブ	内径1200 H=150(90) FRP製	個	168,000	
2号組立マンホール 管取付 壁	内径1200 H=1800 ビニル製	個	269,000	
2号組立マンホール 管取付 壁	内径1200 H=2400 ビニル製	個	350,000	
4号組立マンホール 頂板	開口 φ 1200 H=170 ビニル製	個	413,000	
4号組立マンホール 直壁	内径1800 H=900 ビニル製	個	456,000	
4号組立マンホール 直壁	内径1800 H=1500 ビニル製	個	733,000	
4号組立マンホール 直壁	内径1800 H=1800 ビニル製	個	853,000	

名称	規格	単位	単価(円)	備考
4号組立マンホール 直壁	内径1800 H=2400 ビニル製	個	1,130,000	
4号組立マンホール 管取付 壁	内径1800 H=2400 ビニル製	個	1,130,000	
4号組立マンホール 底板	H=160 ビニル製	個	486,000	
2号組立マンホール 底板	H=90 ビニル製	個	114,000	
調整リング	内径600 H=50 ビニル製人孔用	個	15,500	
調整リング	内径600 H=100 ビニル製人孔用	個	25,700	
調整リング	内径600 H=150 ビニル製人孔用	個	35,300	
調整リング	内径900 H=100 ビニル製人孔用	個	39,500	
マンホール鉄蓋 (防食型)	φ 1200×φ 600 汚水・軽荷重用 (受枠・転落防止装置含 む)	組	1,990,000	
調整リング	内径1200 H=100 ビニル製人孔用	個	25,900	
梯子	H=2.1, FPR製	個	62,100	
梯子	H=2.7, FPR製	個	88,300	
梯子	H=3.0, FPR製	個	95,500	
梯子	H=4.2, FPR製	個	125,000	
梯子	H=4.5, FPR製	個	143,000	
GX形鋳鉄管 フランジ短管2号	内面エポキシ樹脂粉体塗 装 φ 300	個	59,900	
GX形 推進伝達リング	キャスター付 φ 300	個	53,200	
GX形鋳鉄管 フランジ短管2号	内面エポキシ樹脂粉体塗 装 φ 250	個	43,700	
GX形 推進伝達リング	キャスター付 φ 250	個	25,000	
空気弁 補修弁付き	キャップ式, φ 75	個	659,000	
仕切弁鉄蓋	円形 2号, H=150	枚	50,800	
仕切弁ボックス	円形 2号 A150 H=150	個	17,100	
仕切弁ボックス	円形 2号 B200 H=200	個	10,500	

名称	規格	単位	単価(円)	備考
仕切弁ボックス	円形 2 号 B300 H=300	個	12,800	
仕切弁ボックス	円形 2 号 C300 H=300	個	18,600	
仕切弁ボックス	円形 2 号 底板 H=40	個	17,100	
空気弁用鉄蓋	φ 900×φ 600 汚水・重荷重用 (受枠・転落防止装置含む)	組	414,000	
組立 1 号用斜壁	φ 900-900×300	個	44,300	
点検口用鉄蓋	φ 900×φ 600 汚水・重荷重用 (受枠・転落防止装置含む)	組	414,000	
下水道用表示テープ	茶色 50mm×20m	m	121	
丸鉄線溶接金網	径6.0×150×150	m2	485	
管挿入費	機械器具損料	m	4	
人孔鉄蓋用枠変形防止 高さ調整部材	φ 1200用	組	4,780	
人孔鉄蓋用枠変形防止 高さ調整部材	φ 900用	組	4,030	
ポリエチレンスリーブ	径 2 5 0	m	426	
ポリエチレンスリーブ	径 3 0 0	m	434	
粘着テープ		m	29	
ゴム入りアスファルト 乳剤	PKR	L	120	
無収縮モルタル		m3	206,000	
エンジンカッター損料		日	699	
鋳鉄管切断・溝切加工 機 機械損料	タビ°ンねじ用450mm以下	日	893	
溝切り・切断刃損耗費	φ 2 5 0、1 口当り	式	1,496	
溝切り・切断刃損耗費	φ 3 0 0、1 口当り	式	1,795	
工事管理者	在来線・夜間単価	人	78,400	
列車見張員	在来線・夜間単価	人	41,400	
開粒度アスコン(13)	昼間単価	t	18,200	
水		m3	0	

※消費税は含まない。現場着価格である。

- (2) 下水道工事関係歩掛、岡山市公共工事設計資材単価表及び岡山市下水道工事設計資材単価表を本市情報公開室（本庁舎 2 階）にて公表しているので閲覧で確認すること。

- (3) 小口径管推進工（塩ビ推進 φ1500発進標準工法及びφ2000発進標準工法）における損料等について、以下のとおりとする。

		誘導管推進工、硬質塩化ビニル管推進工		
		推進機等損料	推進器具類損料（固定部）	推進器具類損料（変動部）
損料率		2023年度版推進工事用機械器具等損料参考資料 ※2023年度版で非掲載となった工法については、2022年度版を採用		
基礎価格		「2023年度版推進工事用機械器具等基礎価格表（建設物価調査会・経済調査会）」の平均価格を採用		
端数処理	運転1時間当り換算値損料	有効数字3桁（4桁目四捨五入）		
	供用1日当り換算値損料	有効数字3桁（4桁目四捨五入）		
	運転1日当り損料	端数処理後の運転1時間当り換算値損料により計算、有効数字3桁（4桁目四捨五入）		
	単位当り損料		有効数字3桁（4桁目四捨五入） 端数処理後の数値に小数が生じた場合は、その数値の小数点第1位を四捨五入	
	損料率		小数点第7位を四捨五入	

※推進機等損料について、複数の機械器具等を使用する場合は、上記方法で機械器具ごと損料を計算し、その後合算する。ただし、合算した結果は端数処理をしない。

※平均価格の算出は、岡山市公共工事設計資材単価表（令和5年5月）の「7 優先順位及び端数処理」及び「10 物価資料を利用する場合の注意事項について」を参照すること。

- (4) 小口径管推進工（φ300mm泥土圧方式）は、スリムアークTA500、1m管用、スクリュ排土、呼び径φ250、礫・玉石混じり【D】を想定している。損料等は、以下のとおりとする。

		推進工	
		推進機等損料（1）	推進器具類損料（2）
損料率		2023年度版推進工事用機械器具等損料参考資料	
基礎価格		「2023年度版推進工事用機械器具等基礎価格表（建設物価調査会・経済調査会）」の平均価格を採用 有効数字3桁（4桁目切り捨て）	
端数処理	運転1時間当り換算値損料	有効数字3桁（4桁目四捨五入）	
	運転1日当り損料	端数処理後の運転1時間当り換算値損料により計算、有効数字3桁（4桁目四捨五入）	
	単位当り損料		有効数字3桁（4桁目四捨五入） 端数処理後の数値に小数が生じた場合は、その数値の小数点第1位を四捨五入
	損料率		小数点第7位を四捨五入

※平均価格の算出は、岡山市公共工事設計資材単価表（令和5年5月）の「7 優先順位及び端数処理」及び「10 物価資料を利用する場合の注意事項について」を参照すること。

- (5) 小口径管推進工（φ400mm圧入方式）は、スピーダー工法(SR-50S)、ケーシングなしを想定している。損料等は、以下のとおりとする。

		誘導管推進工、硬質塩化ビニル管推進工		
		推進機等損料	推進器具類損料（固定部）	推進器具類損料（変動部）
損料率		2023年度版推進工事用機械器具等損料参考資料		
基礎価格		「2023年度版推進工事用機械器具等基礎価格表（建設物価調査会・経済調査会）」の平均価格を採用 有効数字3桁（4桁目切り捨て）		
端数処理	運転1時間当り換算値損料	有効数字3桁（4桁目四捨五入）		
	供用1日当り換算値損料	有効数字3桁（4桁目四捨五入）		
	運転1日当り損料	端数処理後の運転1時間当り換算値損料により計算、有効数字3桁（4桁目四捨五入）		
	単位当り損料		有効数字3桁（4桁目四捨五入） 端数処理後の数値に小数が生じた場合は、その数値の小数点第1位を四捨五入	
	損料率		小数点第7位を四捨五入	

※推進機等損料について、複数の機械器具等を使用する場合は、上記方法で機械器具ごと損料を計算し、その後合算する。ただし、合算した結果は端数処理をしない。



※平均価格の算出は、岡山市公共工事設計資材単価表（令和5年5月）の「7 優先順位及び端数処理」及び「10 物価資料を利用する場合の注意事項について」を参照すること。

- (6) 小口径管推進工（φ600mm鋼製さや管工法）はSHミニ工法（SH46）・粗石混り土を想定している。損料等は、以下のとおりとする。

		推進工	
		推進機等損料（1）	推進器具類損料（2）
損料率		2023年度版推進工用機械器具等損料参考資料	
基礎価格		「2023年度版推進工用機械器具等基礎価格表（建設物価調査会・経済調査会）」の平均価格を採用 有効数字3桁（4桁目切り捨て）	
端数処理	運転1時間当り換算値損料	有効数字3桁（4桁目四捨五入）	
	運転1日当り損料	端数処理後の運転1時間当り換算値損料により計算、有効数字3桁（4桁目四捨五入）	
	単位当り損料		有効数字3桁（4桁目四捨五入） 端数処理後の数値に小数が生じた場合は、その数値の小数点第1位を四捨五入
	損料率		小数点第7位を四捨五入

※推進機運転1日当り損料＝運転1時間当たり換算値損料×6.8(h)

※平均価格の算出は、岡山市公共工事設計資材単価表（令和5年5月）の「7 優先順位及び端数処理」及び「10 物価資料を利用する場合の注意事項について」を参照すること。

## 8 その他

- ① 工事内訳書等に夜間と表記のあるものについては、PM9～AM6で夜間補正を行っている。
- ② 「六価クロム溶出試験費」・「汚泥試験費」・「夜間プラント稼働料」は、現場管理費および一般管理費等の率計算の対象外である。
- ③ 工事内訳書内の「家屋調査（基幹）」については、項目に記載があっても直接工事費は計上していない。また、共通仮設費・現場管理費・一般管理費の対象としている。
- ④ 小口径管推進工における推進等日進量等は以下のとおりである。

- (1) 小口径管推進, φ300mm, 泥土圧方式
  - ・推進工 4.4m/日
  - ・スクレイパー類撤去工 40.0m/日
  - ・スクレイパー類清掃工 100.0m/日
  - ・滑材はグラベルパイプコートを想定している。
  - ・掘削添加材はスモーサKM-5を想定している。
- (2) 小口径管推進, φ400mm, 圧入方式
  - ・誘導管推進工 20.0m/日
  - ・硬質塩化ビニル管推進工 9.0m/日

- ・スクリューコンベア類撤去工 35.0m/日
- (3) 小口径管推進,  $\phi$ 400mm, 鋼製さや管工法
  - ・管推進工 4.0m/日 (スパン5)
  - ・管推進工 2.3m/日 (スパン10、31、35、44)
  - ・管内ずり出し工 20.0m/日
  - ・坑外ずり出し工 10.0m<sup>3</sup>/日
- (4) 小口径管推進,  $\phi$ 600mm, 鋼製さや管工法
  - ・推進工 2.4m/日
  - ・内管引抜工 25.0m/日
  - ・本管挿入工 10.8m/日
  - ・中込注入工 3.5m<sup>3</sup>/日
- (5) 小口径管推進,  $\phi$ 200mm, 塩ビ推進工法
  - ・誘導管推進工 20.0m/日
  - ・硬質塩化ビニル管推進工 12.0m/日
  - ・スクリューコンベア類撤去工 35.0m/日
- (6) 小口径管推進,  $\phi$ 300mm, 鋼管推進工法
  - ・管推進工 4.3m/日
  - ・塩ビ管挿入工 20.0m/日
  - ・中込注入工 3.5m<sup>3</sup>/日
- (7) 小口径管推進,  $\phi$ 400mm, 高耐荷力泥水式
  - ・推進工 4.9m/日
  - ・滑材はIMG滑材を想定している。
- (8) 小口径管推進,  $\phi$ 450mm, 鋼製さや管泥水
  - ・推進工 4.8m/日
  - ・送排泥管撤去工 100.0m/日
  - ・本管挿入工 16.2m/日
  - ・中込注入工 5.0m<sup>3</sup>/日
- (9) 小口径管推進,  $\phi$ 450mm, 鋼製さや管工法
  - ・管削進工 2.5m/日
  - ・中込注入工 2.0m/日
- ⑤ 交通誘導警備員B(昼間)は基幹276人を計上している。
- ⑥ 交通誘導警備員A(昼間)は基幹15人を計上している。
- ⑦ 交通誘導警備員B(夜間)は基幹810人、単独28人を計上している。
- ⑧ 交通誘導警備員A(夜間)は基幹170人、単独9人を計上している。
- ⑨ 工事管理者(夜間)は基幹56人を計上している。
- ⑩ 列車見張員(夜間)は基幹56人を計上している。
- ⑪ トラッククレーン賃料、ラフテレーンクレーン賃料における夜間補正については、物価資料の長期割引補正済み単価の平均値を端数処理したものに夜間割増し、小数第1位切り捨てとしている。